

修士論文(要旨)
2014年7月

中国人留学生の日本での就職活動
—エントリーシート、適性試験、面接上の障害—

指導 佐々木倫子 教授

言語教育研究科
日本語教育専攻
212J3903
舒立明

目次

第1章	はじめに	1
1.1	研究背景	1
1.2	研究目的	2
1.3	用語の定義	2
第2章	日本の就職活動と先行研究	4
2.1	日本の就職活動	4
2.1.1	近年の就職活動のプロセス	4
2.1.2	中国人留学生の就職状況の実態	4
2.2	先行研究	6
2.2.1	日本の就職活動の歴史	6
2.2.2	留学生の日本での就職活動における障害	7
第3章	中国人留学生へのインタビュー調査	9
3.1	調査概要	9
3.1.1	インタビュー基本質問項目	10
3.1.2	インタビュー調査協力者	11
3.2	5名の調査協力者の就職活動の状況	12
第4章	調査結果と分析	14
4.1	エントリーシート記入上の障害	14
4.1.1	日本語の障害	14
4.1.2	文化的な障害	17
4.2	筆記試験（SPI）の障害	20
4.2.1	日本語の障害	20
4.2.2	文化的な障害	22
4.3	就職活動面接上の障害	23
4.3.1	日本語の障害	23
4.3.2	文化的な障害	24
4.4	面接時の難問	27
第5章	協力者から後輩へのアドバイス	29
5.1	面接の留意点	29
5.2	就職活動にあたってのアドバイス	32
第6章	総合的考察	38
6.1	就職活動の人的リソース	38
6.2	就職に必要な能力	40

第7章 おわりに	44
7.1 留学生のキャリア支援への提言.....	44
7.2 今後の課題	45

謝辞

参考文献

巻末資料

要旨

第1章 研究背景と研究目的

2011年3月11日の東日本大震災、それに続く、福島第一原子力発電所の事故によって、日本の経済は大きな打撃を受けている。しかし、日本企業の中国での業務は絶えず拡張している。こうした企業からすれば、競争が激しい中国市場には、日中の文化に精通している人材が不可欠である。日本で就職した中国大陸出身の留学生は2008年に7,651人とピークを記録したが、2010年には4,874人に減少した（日本法務省2011）。そして、中国人留学生の就職率は低く厳しかったが、2011年、2012年には中国人留学生の就職状況が改善し、2012年に就労ビザを取得した人数は7,032人となった。

中国人留学生は日本で就職活動をする上で、どんなことに困っているのだろうか。本研究ではインタビュー調査を通し、中国人留学生にとっての日本での就職活動に内在する文化的要素、日本での就職活動に必要な日本語能力を考察する。

第2章 日本の就職活動と先行研究

神谷(2010)では、留学生が実際に志望動機、自己分析、エントリーシートの書き方などに困難を感じていることを指摘している。また、古本(2010)では、SPIの言語問題は、語彙問題が特に難しいこと、さらに、内容的には日本語や日本文化の常識に関する知識が必要で、留学生に対応が難しいことを指摘する。斉藤(2013)では、日本語非母語話者の留学生にとっての面接で、適切な日本語で正しく意図を伝えることは容易ではないことが述べられている。以上の研究から留学生が就職活動を行う際に、エントリーシートの準備、適性試験、面接に困難を感じていることは報告されているが、中国人留学生にとってどのような具体的な障害があるのかはまだ未解明である。

第3章 中国人留学生へのインタビュー調査

就職活動の状況、エントリーシートの準備、筆記試験（SPI）、就職活動面接、後輩たちへのアドバイスを調査項目として、中国人留学生5名に調査協力者と調査者の母語である中国語でそれぞれ約一時間程度の半構造化インタビュー調査を実施した。

第4章 調査結果と分析

調査協力者がエントリーシート記入上の日本語の障害は、「助詞の誤用」、「接続詞の誤用」、「口語的になりすぎる」、「語彙の誤用」、「主語が多すぎる」、「主語と述語の関係がおかしくなる」、「ある項目の文中での位置がおかしい」、「漢字で表記したほうがいい語彙を仮名で表記する」であった。また、論理的な書き方、日本語らしい表現、思考回路という三つの面に文化的な障害が現れた。

筆記試験（SPI）の日本語の障害については、「短時間で大量の文章を読む」、「日頃使わない語彙がよく出る」、「難しいことわざや熟語が多い」という3点が挙げられた。数学の問題の出題形式に慣れることに日本人より苦勞し、困難を感じたというような文化的な障害もあった。

面接上の日本語の障害については、「面接の場で自分の伝えたい事を適切な日本語で表現する」、「面接の場に合う言葉遣い」という2点が挙げられた。面接上の文化的な障害について、グループディスカッションであまり周りの意見を受け入れず、自分の意見を主張し過ぎる中国人がいたとの言及もある。グループ面接の際に、外国人に馴染みのない話題が出ると、受け答えしにくいという点に困難が感じられてもいる。

第5章 協力者から後輩へのアドバイス

5名の調査協力者は就職活動を終えた先輩として、後輩たちに「自己分析をしっかりとる」、「OB・OG訪問に行く」、「希望した企業の商品やサービスを体験しておく」などのアドバイスを述べた。

第6章 総合的考察

調査の結果に基づいて、エントリーシート、筆記試験（SPI）、面接という選考の各段階でそれぞれ必要な能力を考察した。エントリーシート選考では正しい日本語で文章を書く能力、論理的に文章を書く能力、日本語らしい文書表現能力が必要である。筆記試験（SPI）では日本語文章への読解力、日本語の語彙力、思考・推理能力、数的処理能力が欠かせない。面接選考では適切な日本語で自己を表現する能力、日本人のコミュニケーション能力、異文化への適応力がなければ通過しにくい。

第7章 おわりに

本研究を踏まえて、大学の留学生のキャリア支援に対して提言を行った。

1. 日本で就職希望がある留学生を対象として、低学年から定期的にビジネス日本語講座を行う必要がある
2. 大学のキャリア支援は先輩の留学生たちがエントリーシートの記入、面接においてどのような不適切な表現を用いてしまったかをまとめて整理し、現在支援している留学生が同じような不適切な表現の使用を避けられるよう、教えておくことも役立つだろう。
3. 就職活動に対する理解、日本のビジネス文化に対する理解の促進を支援する際に、「就職活動の流れからどのような日本の文化が見えるか」「ビジネスマナーからどのような日本人の考え方が見えるか」をあわせて留学生に説明する。

最後に、日本企業自体の体質の変化が就職試験を変える可能性に言及した。

参考文献

- 内田茂(1988)「留学生の日本語作文に見られる助詞の誤用について」『教育研究所紀要』34, 45-50
- 神谷順子(2010)「日本における外国人留学生の就業に関する研究：大学・企業・行政との連携による就職支援の効果」『北海学園大学学園論集』143, 67-91
- 斉藤仁志(2013)「就職面接で外国人留学生の受け答えに対し日本人ビジネスパーソンは何をどう捉えるのか」『地域総研紀要』11, 53-60
- 佐藤美津子(2007)「外国人留学生の日本企業の就職に関する一考察—就職実態と日本語力を中心として」『湘南国際女子短期大学紀要』15, 61-75
- 末廣啓子(2013)「地方圏における外国人留学生の就職に関する実態と課題」『宇都宮大学教育学部紀要』63, 279-295
- 張麗(2009)「話者交替にみられる中国人と日本人の自己主張のスタイル」『大正大学研究紀要』7, 147-159
- 豊田義弘(2011)「就職活動20年史」『エコノミスト』83-85
- 濱口桂一郎(2013)『若者と労働』中公新書ラクレ
- 平田祐子(2003)「日本人のコミュニケーション能力向上についての一考察：日本人の特性を考慮したプレゼンテーション教育」『同志社国文学』58, 175-184
- 古本裕子(2010)「日本企業への就職を目指す留学生の直面する問題について」『名古屋学院大学論集』22, 83-96
- マイナビ編集部(2010)『マイナビ2012 オフィシャル就活BOOK 内定獲得のメソッド SPI 解法の極意』毎日コミュニケーションズ
- 松本佳穂子(2013)「異文化間能力の指標と指導モデル構築の試み」『文明』18, 51-63
- メリアム S.B. (2004) 堀薫夫, 久保真人, 成島美弥訳『質的調査法入門—教育における調査法とケース・スタディー』ミネルヴァ書房
- 守屋貴司(2009)「外国人留学生の就職支援と採用・雇用管理」『立命館経営学』47, 297-316
- 守屋貴司(2012)「日本企業の留学生などの外国人採用への一考察」『日本労働研究雑誌』54, 29-36
- 渡辺文夫(1995)「心理学的異文化接触研究の基礎」『異文化接触の心理学：その現状と理論』79-96

参考 URL(最終検索日 2014. 7. 3)

- 株式会社ディスコ 「2014 年度調査結果 外国人留学生の就職活動状況」
<http://www.disc.co.jp/uploads/2013/04/2013fsmonitor.pdf>
- 株式会社ディスコ 「外国人社員の採用に関する企業調査(2013 年 9 月)」
http://www.disc.co.jp/uploads/2013/10/201310_gaikokujin_kigyuu_full.pdf
- 日本経済団体連合会 「新卒採用(2013 年 4 月入社対象)に関するアンケート調査結果の概要」
https://www.keidanren.or.jp/policy/2014/001_kekka.pdf
- パソナグループ 「2012 年 外国人留学生の日本企業への就職に関するアンケート」
<http://www.pasonagroup.co.jp/news/public/20120316.pdf>
- 労働政策研究・研修機構「日本企業における留学生の就労に関する調査(留学生調査・企業調査)」
<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2008/12/d1/h1208-1b.pdf>